
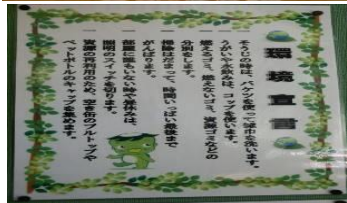






令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組
 < 相良村立相良南小学校 >

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室や掲示板に環境宣言を掲示した。 ・エコスクール委員会の児童が、さがらっ子タイム（全校集会）の時に環境宣言を知らせ、一つ一つ内容をクイズ形式で確認した。 ・委員会の児童が、給食の時間に、リサイクルを進める内容の放送を行った。 ・校内の環境委員会掲示板に、環境宣言や取組を掲示することで環境問題への意識付けを行った。
行動	     	<p>【環 境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童に朝8時まで10分間のV o l u n t e e r S e r v i c e活動（以下 VS活動）を呼びかけ、運動場の草取りや落ち葉掃きなどに取り組んでいる。 ・「一人一鉢運動」で花を育てることを通して、植物をはじめとした生命あるものを大切にしようとする心情を育てると共に、児童一人一人が学校美化に貢献しようと、教室前のプランター花植えに取り組んでいる。また、学年・学級園に、年に2回季節の花を植え、その後草取り等の手入れを行っている。花壇の肥料入れを昼休みに行った。 ・学校で育てた花の苗を「笑顔の花が咲きますように！」のメッセージを貼ったプランターに植えて、相良村教育委員会に届けた。 ・教室やトイレなど掃除の仕方を統一し、低学年と高学年用の手順表を作成して教室に掲示した。 <p>【リサイクル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プルタブ、ペットボトルキャップ、紙の収集に取り組んだ。各教室の前に、収集の入れ物を準備し、月ごとに回収量を測定し、放送で紹介している。地域の方もプルタブやペットボトルキャップの収集に協力していただいている。 <p>ペットボトルキャップの中に、醤油やみりんなど集めていないキャップも時々入っている。そこで、委員会コーナーに集めていないキャップを透明ビニール袋に入れて、呼びかけをしている。</p> <p>【電気の節約】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、エアコンを入れても換気のため窓を開けているが、今年も7月に節

		水・節電コンクールを行った。昼休みに水道の水が出しっ放しになっていないか、誰もいない教室で電気を付けたままになっていないかをエコスクール委員会で調べた。積極的に取り組んだクラスには手作りの賞状を作り、給食時間の放送で紹介し意識付けを行った。
記録	  	<ul style="list-style-type: none"> ・プルタブは、1月までに6.8 k gを集め、本年度までの累計が、約220 k gになった。夏休みに25 k g 2袋を北海道のプルネット（NPO）に送付した。残り25 k g 1.5袋は、来年度送付する予定である。 ・ペットボトルキャップは、今年度約80 k g回収した。（累計約440 k g） <p>ペットボトルキャップは、数値目標を達成できなかった。夏休みに回収業者に持って行って行き感謝状をいただいた。9月からの収集分は、校内に保管している。</p>
見直し		<p>「朝のVS活動参加率・・・75%」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒くなって、参加する児童が少なくなってきたが、各担任や給食時間の委員会からの放送で呼びかけをしているので、少しずつ参加者が増えている。 <p>目標「プルタブ・・・30 k g」 「ペットボトルキャップ・・・100 k g」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順調に集まっているので、引き続き呼びかけていく。 <p>「水道、電気使用量・・・3%減」</p>

2 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・朝のVS活動や「一人一鉢運動」に取り組み、校内の環境美化への意識は高まっている。 ・教室やトイレなど掃除の仕方を統一し、低学年と高学年用の手順表を作成して教室に掲示したので、掃除の取組がよかった。 ・プルタブやペットボトルキャップの回収は、定着してきた。各家庭、地域の方、保護者の職場からの提供もあって広がりを見せている。 ・節水・節電コンクールに取り組むことで、水道をきちんと閉め、こまめに電気を消そうとする姿が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・VS活動については、まだ意識に差が見られるので、全校児童に広めていく必要がある。 ・ゴミの減量化に向けて、記録を残し、啓発活動へつなげたい。 ・プルタブやペットボトルキャップの回収は、地域の方からの提供が昨年度より減ったので目標に達することができなかった。 ・水、電気の節約については、来年度から3%減の目標達成を目指していきたい。 ・節水コンクールを行った時期は意識できていたが、水道の水が出たままの時も見られた。（7月に新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため蛇口が自動水栓になったので、解消された。）